

=====

RIKKYO UNIVERSITY

VOLUNTEER CENTER MAIL MAGAZINE

2020. 10. 9

=====

秋学期がスタートして、すっかり朝晩が涼しくなってきました。

「天高く馬肥ゆる秋」です！

毎日、パソコンの画面に向き合うことが多く、少し心がくたびれたときはちょっと1時間、スマホもパソコンも手放して、空を見上げて自分の「心」を休ませてあげましょう。金木犀の香り、空の高さから秋を感じることができますよ。ボランティアセンターは、秋学期のオンライン Volu-Café に向けて鋭意準備中です。詳しくは、以下の記事でご確認ください♪

CONTENTS

- (1) ボランティアセンターからのお知らせ
- (2) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報
- (3) オンライン講座紹介

=====

(1) ボランティアセンターからのお知らせ

=====

【Online Volu-Cafe 第3回開催します！】

「大学生活のちょっとした悩みを相談したい」「大学で知り合いや友だちがほしい」そんな1, 2年生の皆さん、オンライン座談会で先輩とおしゃべりしてみませんか？今回はコミュニティ福祉学部の4年生3人と、3つのグループに分かれて少人数で開催します。大学生活のこと、友だちの作り方、ボランティア活動やサークルのこと…いろいろ情報交換しましょう。定員9名、立教時間にて事前申し込みです。

日時：**2020年10月19日（月）12:35~13:15 昼休み**

申込：**立教時間にて事前申し込み。定員9名先着順 10/16（金）正午×切**

【石田智哉さん「PFF アワード 2020」グランプリ受賞おめでとうございます】

2020年9月25日（金）、「第42回びあフィルムフェスティバル」のコンペティション部門「PFF アワード 2020」の表彰式が開催され、現代心理学研究科映像身体学専攻前期課程1年次の石田智哉さんの作品『へんしんっ！』が、グランプリを受賞しました。

石田さんは 2 年前の立教大学バリアフリー映画上映会学生実行委員会委員長として活躍した現在本学大学院生です。

ぴあフィルムフェスティバルは、新しい才能の発見と育成、新しい映画の環境づくりをテーマに 1977 年にスタートした自主映画のコンペティションをメインプログラムとした映画祭です。1 年以内に完成した自主映画であれば、年齢、性別、国籍、上映時間、ジャンルを問わない自由なコンペティションです。

第 42 回を迎える今年は、480 本もの応募の中から厳正な審査を経て 17 作品が入選。石田さんの作品は見事その中でグランプリを受賞しました。本当におめでとうございます！！入選作品 17 本は 10 月 31 日（土）までオンラインで配信されています。

DOKUSO 映画館（国内最大級のインディーズ映画配信サイト）

『へんしんっ！』監督：石田智哉 2020 年/カラー/93 分

車椅子とカメラ、人と人の関わりが拡張する、表現の可能性

車椅子に乗った監督が、しょうがい者の表現活動の可能性を探ったドキュメンタリー。映画製作を通じて様々な人と関わりあう中で、多様な"違い"を発見してゆく。周囲の人を巻き込む、彼の映画の作り方にも注目。

監督・企画・編集：石田智哉/プロデューサー・録音：藤原里歩/撮影：本田 恵、壺井 濯、
松下仁美

キャスト：石田智哉、砂連尾理、佐沢（野崎）静枝、美月めぐみ、鈴木橙輔

（「第 42 回ぴあフィルムフェスティバル」WEB ページより）

※「バリアフリー映画上映会」とは、しょうがいの有無に関わらず、共に楽しむことができるよう環境を整えた映画会です。本学では 2009 年から毎年、新座キャンパスで開催してきました。この映画会では、通常視覚しょうがい者の方だけがヘッドフォンで聴く音声ガイドを来場者全員にスピーカーで聴いていただいたり、上映作品に関する会場掲示文章の読み上げや、触って体感できる展示物の制作、また休憩時には参加者全員によるストレッチタイムなど、バリアフリー映画会の可能性を模索しながら実施しています。

今年は 12 月 11 日（金）授業休講日にオンラインで開催予定です。申込は立教時間から。

♪Comment♪

現代心理学研究科映像身体学専攻前期課程 1 年次 石田 智哉さん

この度、監督した『へんしんっ！』がぴあフィルムフェスティバルにて、グランプリをいただきました。伝統ある映画祭で賞をいただいたこと、大変光栄に思います。

映画祭が行われた 2 週間、自分の映画を大きなスクリーンで観たり、他の上映作品を鑑賞したり、会場で観客や運営スタッフの姿を見たりする中で、改めて映画がもつ力について考えていました。

1つの映画ができあがり、届けられるには、本当に多くの方が携わっており、自分の作品のエンドロールを観ているときには、これまで出会ったあらゆる人の姿が頭にうかんでいました。また、上映後にあらゆる形で皆さんから感想をいただく中で、この作品に新たな想いが宿り、大きくなって広がっているように感じました。この映画に込めた「作ることの楽しさ」が多くの人に伝えられたことはこの上ない喜びです。

「何かを作り届けること」。その喜びと尊さを今回の映画祭に参加することで実感しました。今回、貴重な経験をさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。



【コーディネーターに相談してみませんか？♪】

現在池袋・新座両キャンパスのボランティアセンターでは、コーディネーターによる対面での面談を再開しました。(メールによる事前予約制)

池袋、新座キャンパスともに、以下のスケジュールで窓口対応いたします。

月～金 10:30～15:30

また、引き続き zoom による相談も受け付けています。

「ボランティアについて聞いてみたい」「現在取組んでいる活動についてちょっと相談したい」という皆さん、ぜひお問い合わせください。メールは volunteer@rikkyo.ac.jp まで

【秋学期のボランティア活動について】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本学学生ボランティアサークルのボランティア活動は、本学課外活動の基準に沿った対応を取ることになっています。

夏休みまで、ボランティアの紹介・広報活動も全て中止としてきましたが、**秋学期からは、オンラインのボランティアの研修等、感染リスクのないものについては緩和し、情報提供していく予定です。**情報提供が開始される際には、HP や SNS 等でお知らせします。

なお、感染状況が好転した場合、本学課外活動の基準が緩和された場合は、それに準じてボランティア活動も基準の緩和を検討し、本学ボランティアサークル等に周知します。

引き続き、個人の責任においてボランティア活動に参加しようとする場合は、いま行なう

ことが本当に必要かどうかを慎重に検討し、自己責任の上行動するよう心掛けてください。活動先が各自治体等で示している活動再開指針を遵守しているかどうかを必ず確認した上で参加するようにしてください。

以上について、不明な点や活動についての相談があれば、遠慮なくボランティアセンターまでお問い合わせください。

メール：volunteer@rikkyo.ac.jp

電話：03-3985-4651

【ポールラッシュ博士記念奨学金の募集について】

みなさんは、ポール・ラッシュ博士をご存知ですか？

ポール・ラッシュ博士は、キリスト教の精神に基づき、地域・教会・病院などの奉仕活動を生涯にわたって実践された元本学名誉教授です。また、日本にアメリカンフットボールを普及させたことでも知られています。

このポール・ラッシュ博士を記念して、本学学生の「奉仕の精神に基づく活動」を奨励し、援助することを目的に生まれたのが、この奨学金制度です。

立教生のオリジナリティあふれる企画を応援します！

【サークルを装った危険な宗教団体に注意してください!!】

大学のキャンパスを中心に勧誘活動を行ない、多くの大学生をメンバーとする危険な宗教団体が存在します。かつて「統一協会(原理運動)」と言われた団体とつながる団体で、立教大学内でも活動しているとの情報が寄せられました。

これらの団体は、自分たちの正体を伏せたまま、スポーツサークル、劇団、コーラスグループなどの活動を装って勧誘し、気づかれないうちに皆さんを取り込んでいきます。最近では流行りの「SDGs」をうたい文句に、環境問題や身近な場所のゴミ拾いなどで勧誘しているようです。そのマインド・コントロールの手法は、少しずつあなたを洗脳していきますが、大切な学生時代を台無しにしてしまう危険性をはらんでいます。

秋学期から対面授業も始まり、キャンパスに通学する学生も増えてきましたので、皆さんにはこれらの危険な宗教団体の存在について強く注意を喚起したいと思います。少しでも不安や疑問を感じたら、すぐに学生部やボランティアセンターに相談してください。

【Web アンケート実施のお知らせ】

立教大学ボランティアセンターでは、今後の取り組みをよりよいものにしていくために、本センターに対するご意見・ご感想・ご要望を募集しています。

「こんな話が聞いてみたい。」「こんなイベントがあったらいいな。」

「メルマガで、こんなテーマを取り上げて欲しい。」

など、ボランティアセンターに対するご意見やご感想、ご要望、メッセージなどがございましたら、ぜひお聞かせください。現在、ボランティア活動は制限されていますが、このよう

な状況だからこそ求められていること・できることをみなさんと一緒に創っていきたいと考えています。ご協力をお願いいたします。

アンケートの回答はこちらからお願いします。☆:*・°☆:*・°☆:*・°

↓ ↓ ↓

<https://forms.gle/81jZZjUMJi6hXAdq6>

(2) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報



★立教生が生んだ陸前高田市マスコットキャラクター

「たかたのゆめちゃん」が「ゆるキャラグランプリ (GP) 2020」優勝★



今年で最後となる「ゆるキャラグランプリ (GP) 2020」で陸前高田市のキャラクター「たかたのゆめちゃん」がご当地部門で優勝しました。

10月3日～4日に岩手県滝沢市で開催された「ゆるキャラグランプリ」。事前のインターネット投票と会場での投票の結果、「たかたのゆめちゃん」がグランプリを獲得しました。ゆめちゃんは2012年1月に誕生。採用されたのは立教大学コミュニティ福祉学部生の作品でした。ゆるキャラグランプリには2012年から14年にも出場していましたが、これまでの最高順位は49位。今回は6年ぶり4回目の参加で有終の美を飾りました。

ゆめちゃんは公式 Twitter で「応援してくれたみんな☆ありがと♡ たくさんの愛でつまれ、みんなの力でグランプリをいただきました！みんなでとった1等賞だよ♪」とコメントしています。

立教生の皆さんの応援、届きましたね！！





上、左下 2016年に立教大学を訪れたゆめちゃん。

右下 2012年に立教大学主催「つながる。陸前高田交流展」を訪れたゆめちゃん。



*お問合せ 立教大学陸前高田サテライト事務局 rrs@rikkyo.ac.jp

*陸前高田サテライトの取り組みを発信中

公式 Instagram (@rikkyo_rrs) https://www.instagram.com/rikkyo_rrs/

(3) オンラインで参加できる講座紹介

三芳町社会福祉協議会主催「福祉大学」オンライン講座 ～自宅で気軽に地域福祉力

日時 第1回 10/23(金)～10/29(木)「コロナ禍で人と人がどうつながるか」

十文字女子大学教授 佐藤陽氏

第2回 11/20(金)～11/26(木)「急速に広がるフードパントリー」

高千穂大学准教授 大山典宏氏

第3回 12/18(金)～12/24(木) 「子どもと若者の貧困」

NPO 法人ほっとプラス理事 藤田孝典氏

申込無料、どなたでも受講できます。毎回2時間程度

受講方法・・・動画配信サイト You Tube にて限定公開。

(公開日に URL が送られてきます)

申込方法・・・三芳町社会福祉協議会 HP よりメールにて申込。

(編集：ボランティアコーディネーター／茅)

立教大学ボランティアセンター

◎池袋キャンパス

場所：5号館1階

開室時間：月～金 9：00～17：00

土曜日 9：00～12：30

◎新座キャンパス

場所：7号館2階

開室時間：月～金 9：00～17：00

※新型コロナウイルス感染拡大のため6月1日以降は短縮開室しております。

月～金 10:30～15:30

土曜日 10:30～12:30（新座キャンパスは原則として閉室です）

職員・コーディネーターともに交替で出勤・在宅勤務のため、休日授業日は、池袋・新座ともに最小人員で開室、授業休講日は、池袋・新座ともに閉室とさせていただきます

◎ホームページ

http://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/volunteer.html

◎メールアドレス

volunteer@rikkyo.ac.jp

◎TwitterID @rikkyo_volucen

http://twitter.com/rikkyo_volucen/

◎Instagram

https://www.instagram.com/rikkyo_vc/?hl=ja

配信停止を希望の場合は以下の Google Form を送信してください。

<https://forms.gle/xFtZVvd94Je1nJwm7>

(C)2019 RVC all rights reserved.
